

～老人の日・敬老の日に「火の用心」の贈り物～

住宅防火・防災キャンペーン

9月1日～9月21日

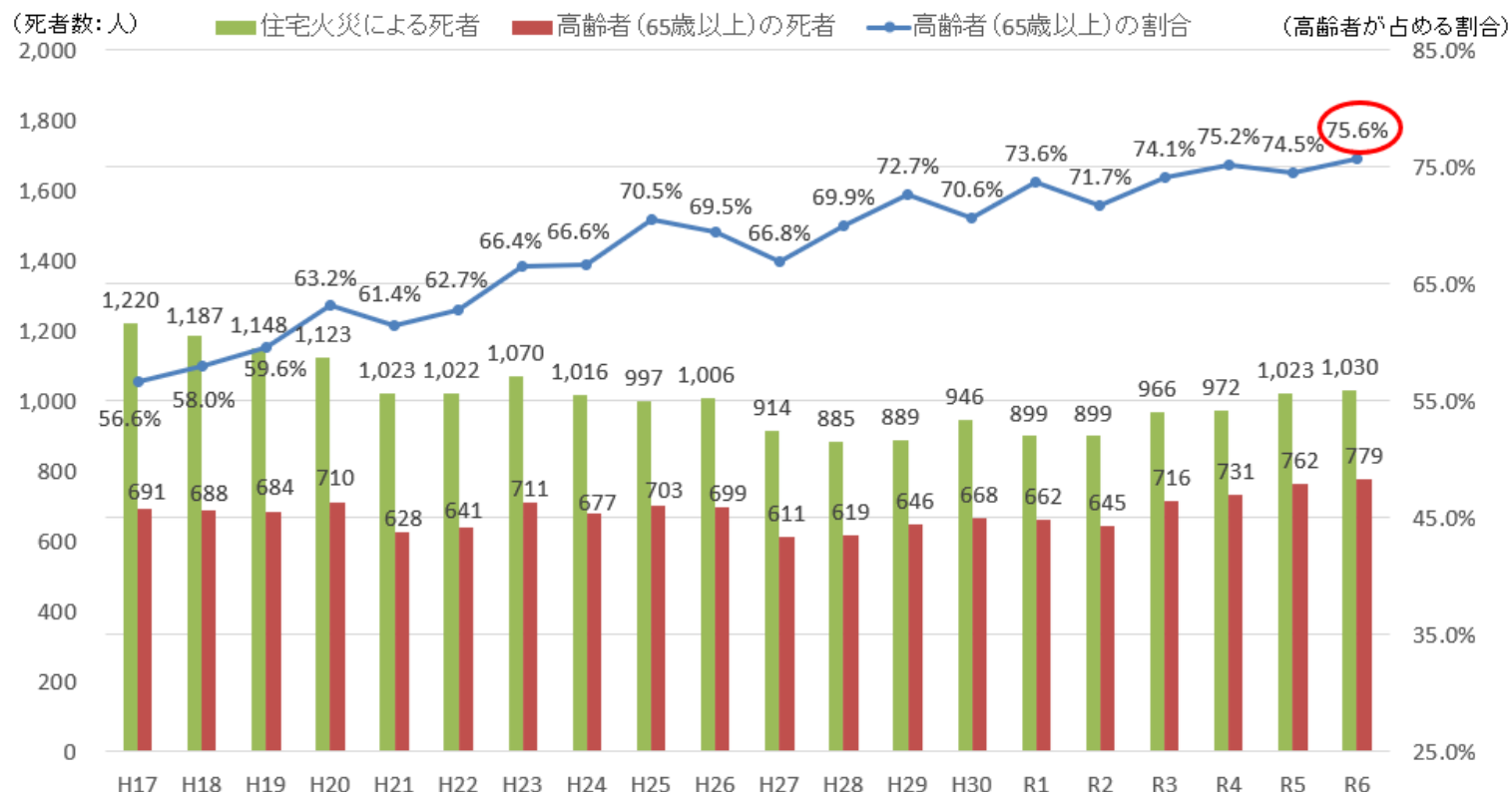
住宅防火・防災キャンペーンとは？

近年の住宅火災の死者に高齢者が多いこと、また今後も高齢化の進展が予想されます。

消防庁では、住宅火災から高齢者を守るため、老人の日及び敬老の日を中心に、改めて高齢者に火災予防を注意喚起するとともに「住宅用火災警報器」や「感震ブレーカー」「住宅用消火器」「防災品」等のプレゼントや、設置されている住宅用火災警報器の点検や交換を高齢者に代わり実施することなどを推進する「住宅防火・防災キャンペーン」を、平成24年度から展開しています。

大切なおじいちゃんやおばあちゃんが火災の被害に遭わないよう、老人の日や敬老の日は身近な防火対策を考える日にしてはいかがでしょうか？

※老人の日：9月15日（老人福祉法第5条）、敬老の日：9月16日（9月の第3月曜日）



住宅火災における死者のうち、7割以上が65歳以上の高齢者となっています。
高齢化の進展とともに、高齢者の住宅火災における死者の増加が懸念されています。

住宅用火災警報器を点検・交換しましょう。

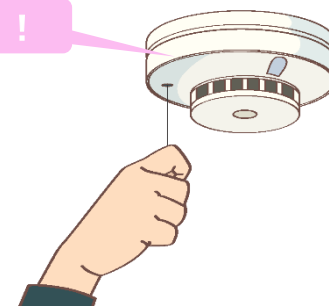
➤ 逃げ遅れを防ぐために

住宅火災で死者が発生する要因として、火災の発見が遅れ気づいた時には火が大きくなり、既に逃げ道がなかったと思われる事例が多く報告されています。

火災の発生を早く知り、被害を軽減するために、「**住宅用火災警報器**」の設置が義務付けられています。「**住宅用火災警報器**」は、約10年がその寿命とされています。

正常に作動しているかを確認するために、年2回程度の定期的な点検を行い、10年を目安に本体を交換しましょう。

早く知る！

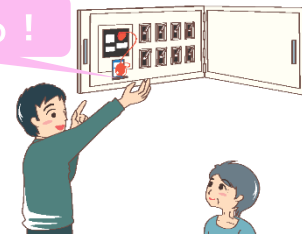


感震ブレーカーを設置しましょう。

➤ 通電火災を防ぐために

大規模地震発生後、電気が復旧した際に、転倒・破損した家電製品に電気が流れることで通電火災が発生する可能性があります。震度5以上の地震を検知し自動的にブレーカーを落とす「**感震ブレーカー**」を設置することは、電気が原因となる火災事故を防ぐために有効です。

地震に備える！

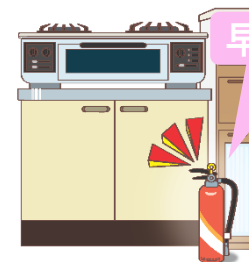


住宅用消火器を用意しましょう。

➤ 火災を小さいうちに消すために

火災が発生したときに「消火器」で初期消火を行うことは、被害を最小限に食い止めるためにも非常に重要です。消火器には、小さくて軽い「**住宅用消火器**」や、スプレー式で高齢者でも扱いやすい「**エアゾール式簡易消火具**」なども販売されており、高齢者がいるご家庭には、このような器具を備えることをお勧めします。

早く消す！



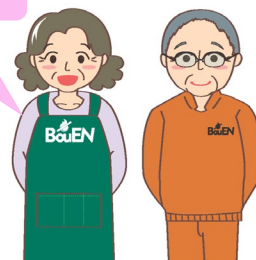
防災品を使いましょう。

➤ 寝具、衣類、カーテンからの火災の拡大を防ぐために

死者が発生した住宅火災で、最も多い出火原因は、たばこによるものです。なかでも寝たばこにより発生した火災で多くの死者が発生しています。

また、調理中に、コンロの火が衣服に燃え移ることにより亡くなる高齢者もいます。このような火災による死者を減らすため、枕や布団などの寝具、パジャマやエプロン等が燃えにくく作られた「**防災品**」を使用することをお勧めしています。

火を拡大させない！



令和8年度



協力団体一覧

一般財団法人 サービス付き高齢者向け住宅協会
一般財団法人 日本防火・危機管理促進協会
一般社団法人 全国消防機器協会
一般社団法人 日本ガス協会
一般社団法人 日本たばこ協会
一般社団法人 日本百貨店協会
公益社団法人 日本通信販売協会
日本チェーンストア協会

一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター(QTEC)
一般社団法人 高齢者住宅協会
一般社団法人 日本介護支援専門員協会
一般社団法人 日本損害保険協会
一般社団法人 日本DIY・ホームセンター協会
公益財団法人 日本防災協会
公益社団法人 日本バス協会
特定非営利活動法人 日本防災士機構

※五十音順



協力企業一覧

アマゾンジャパン合同会社
株式会社イトーヨーカ堂
株式会社島忠
株式会社ニッセン
株式会社ビックカメラ
コーナン商事株式会社
DCM株式会社

イオンリテール株式会社
株式会社エディオン
株式会社dinos
株式会社ニトリ
株式会社ヤマダホールディングス
東京地下鉄株式会社

※五十音順